

令和5年度 第14回 役員会 議事要録

日 時 令和5年11月6日(月) 10:40～11:15

場 所 大岡山地区事務局1号館2階会議室 ※ ビデオ会議システムを併用

出席者 〈役員〉 学長, 総括理事・副学長, 理事・副学長(教育担当), 理事・副学長(研究担当),
理事・副学長(財務担当), 理事・副学長(事務総括担当)・事務局長,
理事・副学長(ダイバーシティ推進担当), 理事・副学長(法務労政担当)
〈役員以外〉 小倉監事, 三矢監事

資 料

1. Cooperation Agreement_of_ITRI-Tokyo_Tech
- 2-1. 東京工業大学研究設備・機器共用推進ポリシー(案)
- 2-2. 【参考資料】東京工業大学研究設備共用推進ポリシー
3. イノベーション人材養成機構の設置終了(廃止)について(申出)
- 4-1. アントレプレナーシップ教育の構築に伴う東京工業大学学修規程等の一部改正について
- 4-2. 【参考資料】アントレプレナーシップ教育の構築に伴うカリキュラムの一部改定について
5. 2024年度(令和6年度)授業日程(案)について
6. 学生個人情報漏洩の再発防止策について

席上配付資料

1. 責任所在委員会報告書
2. 職員の懲戒処分及び訓告等に関する手続き

○ 令和5年度第13回役員会議事要録(案)の承認

○ 審議事項

1. 職員の処分について

佐藤理事・副学長から、席上配付資料1及び席上配付資料2に基づき、責任所在委員会での審査結果報告及び手続きについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. ITRIとの協定の締結について

渡辺理事・副学長から、資料1に基づき、海外企業や大学との連携を見据え、工業技術研究院(ITRI)との協定を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 東京工業大学研究設備・機器共用推進ポリシーの制定等について

渡辺理事・副学長から、資料2-1及び資料2-2に基づき、オープンファシリティセンターの設置に伴い、現行の「東京工業大学研究設備共用推進ポリシー」を廃止し、新たに「東

京工業大学研究設備・機器共用推進ポリシー」を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

○ 教育研究評議会への付議事項

1. イノベーション人材養成機構の設置終了（廃止）について（申出）

井村理事・副学長から、資料3に基づき、2024年4月のアントレプレナーシップ教育機構への統合に向けて、2024年3月末をもってイノベーション人材養成機構の設置終了することについて、説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとすることを承認した。

2. アントレプレナーシップ教育の構築に伴う東京工業大学学修規程等の一部改正について

井村理事・副学長から、資料4-1及び資料4-2に基づき、「アントレプレナーシップ」を身に付けるため、令和6年度入学者からカリキュラムの一部を改定し、新たに、教養科目群の授業科目区分として「アントレプレナーシップ科目」区分を設定すること等に伴い、所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとすることを承認した。

3. 2024年度（令和6年度）授業日程（案）について

井村理事・副学長から、資料5に基づき、授業科目開設部局等への意見照会を経て教育本部にて策定した2024年度授業日程案について説明があり、審議の結果、これを教育研究評議会に付議することとし、了承された場合には、同日付けで役員会の承認があったものとすることを承認した。

○ 報告事項

1. 学生個人情報漏洩の再発防止策について

井村理事・副学長から、資料6に基づき、2023年6月に発生した学生個人情報漏洩に関し、情報セキュリティ管理委員会で承認された再発防止策について説明報告があった。

○ 大学運営の諸問題について

1. 各種事業プログラムの振り返りについて

小倉監事から、政府の補助金等で採択された事業について終了後の継続が条件となるものが多いので、終了した事業についてプロスとコンスを検証し、事業終了後の対応まで考慮したうえで、応募の有無を決定する必要がある旨提案があった。

○ その他

1. 次回開催について

学長から、今回は11月20日（月）10：00から、すずかけ台地区 J2棟19階大会議室で、ビデオ会議システム（Zoom）を併用して開催する旨、案内があった。

以 上